

箱田支部「ふれあい会」だより

笠間市 社会福祉協議会 箱田支部会長 大月 弘之 電話 72-6168

日頃より社会福祉協議会箱田支部の運営につきまして、皆様方には格別のご協力をいただき厚く感謝申し上げます。令和6年1月1日に発生した能登半島地震により亡くなられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに被災された方々にお見舞い申し上げ、一日でも早い復興を心よりお祈り申し上げます。

東日本大震災や今回の能登半島地震により、自治体はもとより地域にお住まいの方々の「つながり・支え合い」がより大切であると感じております。

社協箱田支部として、地域住民が安心して過ごせる住み良い地域づくりができるよう、事業運営に努めたいと思っております。今後とも、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

令和5年度 社協箱田支部ふれあい会事業及び地域交流センターはこだ自主サークル等活動・紹介(一部)

木村武山「大日堂」拝観(社協箱田支部「ふれあい会」)

地域の歴史・文化を再発見したいという思いから、令和5年4月に開館した「大日堂」の学習会を令和5年7月9日に行いました。「大日堂」は、日本画家である木村武山が昭和10年に生家邸内に建立したお堂で、堂内には箱田吉祥院のご本尊であった木造大日如来坐像のほかに、壁面には虚空蔵菩薩や大日如来などが描かれ、木村武山晩年の傑作が多く残されております。



なお公開は、毎月第2、4日曜の午前9時から午後4時。完全予約制。(市生涯学習課 TEL77-1101)拝観料大人500円、小中高生300円となっております。

社協箱田支部「ふれあい会」 主催事業

○令和5年度 ふれあい配食サービス

社協箱田支部「ふれあい会」では、例年、旧箱田小学校学区内の75歳以上のひとり暮らしの方々へ、お弁当の配食を実施しております。今年度は、12月23日に箱田地区ひめはるボランティア5名の皆さんが、朝早くから地域交流センターはこだに集合し、調理に取りかかり、手際よく美味しいお弁当が次々と出来上がっていきました。最後に容器に盛り付けし心のこもった美味しいお弁当が出来上がりました。



◆クリスマスが近いので
👛さんの袋を添えて



地域ごとに、民生委員さんが安否確認も兼ね、36名の方の自宅にお配りました。皆さん大喜びでした。

第43回芸能発表会(社協箱田支部「ふれあい会」協賛)

笠間地区地域交流センター連絡協議会が主催する第43回芸能発表会が令和6年2月23日に笠間公民館で開催され、日頃、地域交流センターなどを拠点として自主活動している19組が出演しました。なお、箱田地区からは4組の方々に参加されました。当日は舞踏、カラオケ、三味線、ギター弾き語り、社交ダンス、ダンスなど、様々なジャンルの発表があり、最初から最後まで目が離せないパフォーマンスを見せて下さり、大いに盛り上げました。皆さんも次年度、奮ってご参加下さい。



地域づくり その1 「ふれあいサロン」をつくってみませんか。

1. 「ふれあいサロン」とは？

地域にお住まいの方々が気軽に集える場所をつくることを通して、地域の「仲間づくり」「出会いの場づくり」「健康づくり」等をするための活動です。

最近では、ご近所であいさつする機会や玄関前での立ち話など、近所同士がコミュニケーションをとることが減ってきており、高齢者や子育て中の親同士が交流する場が少なくなってきました。

サロンはそんな地域の方たちが参加して、定期的集まることで顔なじみの輪を広げ、いきいきとした楽しい生活を送ることを目的としています。



2. 「ふれあいサロン」では何をするのか？

活動内容	参加している方どうしがお互いに交流できる活動。「これをしなければ…」という決まりはありません。みんなで一緒にできる無理のない範囲で活動します。 例：茶話会、ゲーム、健康体操、小物づくり、料理、園芸、世代間交流、囲碁、将棋など
開催場所	参加される方が自ら来られる範囲で地域の集会所や地域交流センターや個人の住宅（負担にならないように注意）など。
開催回数	特に決まりはありませんが仲間づくりなどの目的もありますので、年数回ではなく毎月1～2回くらいの開催が望ましいです。（参加者が負担にならない回数で定期的な開催）
運営者	任意の団体であれば運営することができます。活動を円滑にするために代表者（世話人）を決めることも必要ですが代表者がひとりで考えたり、準備したりするのではなくみんなで協力して運営していきます。 ※「毎回楽しいことをしないとイケない」と考えたりする必要はありません。みんなで集まり同じ話をしたりおしゃべりするだけで楽しいです。
費用	費用は自己負担が基本です。 継続的に運営していくためにも特定の人だけに負担がないように工夫が必要です。

3. 社協箱田支部「ふれあい会」内には、二つのサロンがあります。

「大郷戸サロン」 （代表 阿内一義）

大郷戸集落センターを活動拠点とする「大郷戸サロン」が令和2年9月4日に会員22名で発足しております。「大郷戸サロン」は、独りで生活している人や事情によりひとりで過ごす時間が長い方など一時でも多くの人達とのふれ合い、気軽に話のできる居場所づくりを目的としています。
…毎月第1金曜日に開いています。



「サロンわらくの会」 （代表 飯村洋子）

笠間市地域交流センターはこだを活動拠点とする「サロンわらくの会」が令和4年1月27日に会員29名で発足しております。「サロンわらくの会」は、「楽しいからまた行ってみよう」「友達を誘って行ってみよう」と言っていただけの居心地の良い、誰もが気軽に参加できる居場所づくりを目的としています。 … 毎月第4木曜日に開いています。



※社協箱田支部として、支部内にひとつでも多く、このような「サロン」ができることを願っています。

地域づくり合同集会(笠間市支部地区社協運営協議会主催)

令和6年3月16日に友部公民館において「住民同士で支え合う地域づくり」をテーマに、こころ元気研究所の鎌田 敏所長による「地域の絆、みんなの笑顔」～住民同士で支え合う地域づくり～について講演がなされました。また、活動報告では「よりよい地域をめざして」をテーマに社協福原支部や松山まつぼっくりなどの方々から報告がなされました。

地域づくりのヒントが随所に見え有意義な集会でした。

